



Since 1972.2.24

帯広西ロータリークラブ

会報

THE ROTARY CLUB OF OBIHIRO WEST
Weekly Report

<http://www.tokachi.co.jp/wrotary/>

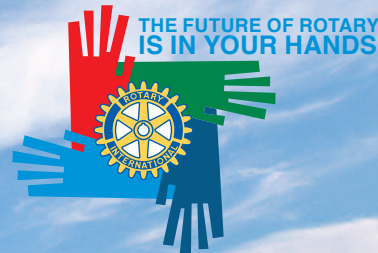


9

2009, SEPTEMBER

第1828回例会

平成21年9月28日



ロータリーの未来は
あなたの手に



会長	深澤 知博	広報副委員長	高田 晃一
副会長	田中 利昭	委員	日崎 清二
副会長	大友 広明	委員	横山 明美
幹事	山本 範之	委員	大須賀真太郎
会計	本田美喜男	委員	八代 信弘
S A A	北川 勝啓	委員	小谷 典之
広報委員長	堂山 啓太	委員	熊切 宏樹

**エコキャップの回収に
協力して下さい**
世界の子どもたちにワクチンを届けよう!

■会長報告

会長 深澤 知博

皆さんこんにちは。会長報告を申し上げます。

本日はRI2500地区 山本信男ガバナーをお迎えして、公式訪問例会であります。山本ガバナーにおかれましては、10時より会長・幹事懇談会、11時からの公式訪問クラブ協議会では、柴田ガバナーエレクト、茨木ガバナー補佐、地区副幹事大隈卓也様の参加もいただきまして、西ロータリークラブの活動について、大変参考になるご助言、ご指導を頂き、クラブの活動が、今後さらなる飛躍を遂げることができるのではないかと考えております。

ほんとに山本ガバナーありがとうございました。

そして今月11日から始まり13日に終わりました地区大会では、山本ガバナー大変ご苦労様でした。最終日に東京でのGETに参加していました柴田ガバナーエレクトも間に合い、何とか次年度に向けての格好ができたのかなと思います。

次年度に地区大会を開催すると思うと今から身が引き締まる思いですが、旭川大会をお手本にさせていただき、私たちも「おもてなし」の心を持って、地区の会員の皆さんが来て良かったと思われるような大会にしたいと考えております。

本日の例会は、これより山本ガバナーからお話を頂きますが、皆さんにとってロータリー活動に大変参考になるとことが多いと思いますので、じっくりと聞いていただきたいと思います。

最後に山本ガバナーにおかれましては、この西クラブで46クラブの公式訪問を終えますが、残り21クラブの公式訪問を、健康に留意されまして無事終えますよう、心からご祈念を申し上げます。以上で会長報告とさせていただきます。

たいまつ宣言

- 1.我々は 垣根のない交流を目指し 友情の輪を拡げる
- 1.我々は 他に依存することなく 自らを発する
- 1.我々は 常に変革をもって 行動する
- 1.我々は 自己の研鑽の為に 真の奉仕を実践する
- 1.我々は 生涯現役であり 活動に引退はない

■出席状況報告

月/日	8/6	8/20	8/27
例会	1822回	1823回	1824回
会員総数	69名	69名	69名
出席免除会員	6名	6名	6名
出席計算に 用いた会員数	63名	63名	63名
出席又は メークアップ会員	61名	57名	60名
ホームクラブ出席	47名	43名	47名
メークアップ	14名	14名	13名
出席率	96.8%	90.4%	95.2%
月平均	94.1%		

■今月の主な行事

- 9月 6日 家族野遊会 (9月3日の繰り下げ)
- 10日 誕生・結婚祝
- 17日
- 28日 ガバナー公式訪問 (9月24日の繰り下げ)



例会日/木曜日 12時30分~13時30分 例会場/北海道ホテル 帯広市西7条南19丁目1 (TEL 21-0001)
創立/1972年2月24日 事務局/帯広経済センタービル4階 TEL 25-7347 (直通) FAX 28-6033

点鐘
開会宣言
ロータリーソング(我等の生業)
ゲスト紹介

深澤知博会長
若林 剛SAA
若林 剛SAA



RI第2500地区ガバナー
山本 信男様



第6分区ガバナー補佐
茨木 雅敏様



地区副幹事
大隅 卓也様



旭川東RC会員
石崎 隆一様

(会食)
会長報告



深澤知博会長

会務報告

- ①帯広南RC、夜間例会開催の
ご案内(ガバナー公式訪問)
日 時 平成21年9月28日(月)
午後6時
場 所 北海道ホテル



山本範之幹事

- ②帯広西RC、10月1日(木)は休会と致します。
帯広南RC、10月12日(月)は祝日のため休日と
致します。
帯広東RC、10月13日(火)は休会と致します。

委員会報告

会員データベースを作成致します。
自社の企業PR、自己PR等を
例会メモに添付してある用紙にご
記入の上、提出願います。



天野清一ロータリー
情報委員長

ニコニコ献金

奥敏則会員(国際奉仕委員長)

インドネシアのGSEのメンバー
5名を無事送り届けてきました。

久保忠正会員 先日、東京で日本
学校薬剤師会創立
70周年記念文部大臣賞を受賞いた
しました。皆様のおかげと感謝い
たしております。

親睦活動委員会



尾藤輝幸会員

プログラム

(理事会)

講 演

トガバナーが書かれた「ロータリーの森を歩く」を読みますと、冒頭に、ロータリーは思想であると書かれています。入るも自由、出るのも自由であることから、社交クラブであるとも言われています。他の社交クラブとの違いは、優秀な会員がロータリー哲学の実践と、知的探求を常に怠りなく続けることにあります。一般の人にロータリーを知っているかと聞きますと、奉仕団体、奉仕クラブという返事が返ってきます。ロータリー運動というのは、地域社会の良質な職業人の、異業種の知恵を寄せ合う親睦団体というのが正しいと思います。毎回の例会に出席し、親睦の中に切磋琢磨し、親睦の心と奉仕の心を育てていくのです。



バナー交換

古くは、ロータリーは一業種一人という、同業者を排除いたしました。ロータリーに選ばれたということは、同業者の代表でもあります。ロータリーの実践と知的探求は信心より起こるべきものでロータリーへの信奉です。信奉というのは、生活のよりどころとし生活の中に生かしていく、ある意味信仰といってもいいかもしれません。ロータリーというのはその日その日の生活に、仕事にまじめに全力投球し、人の道に外れた生き方、よこしまな考え、邪道な商行為をせぬようにとの道標なのです。まじめに生活し、一所懸命働きなさいといわれているようです。自分に余裕があるのであれば、人のため世のために尽くし奉仕をしましょうというのがロータリーの心なので奉仕の理想とは、他人に対する思いやりと献身、これがロータリーの神髄のようです。ポールハリスは、友愛と寛容が大切であると言っています。

以下、ロータリーの歴史をひもときながら職業奉仕の理念等を講演されました。

ガバナー補佐 茨木雅敏様

今回の山本ガバナーの公式訪問の講演は、第6分区の今までの講演の中で一番短かったように思います。

少々時間がありますのでGSEについてお話させていただきます。

GSEについて、インドネシアから5名のメンバーを受け入れております。西クラブでは21日から26日まで受け入れておりました。

開会宣言
点鐘

若林 剛SAA
深澤知博会長

お知らせ

9月はRI指定の「新世代のための月間」です。

次週プログラム予定

10月8日(木) プログラム委員会

ガバナーエレクト事務所

「年間スケジュールと事業内容について」

RI第2500地区ガバナー 山本信男様
原点回帰、歴史は繰り返すとも言われます。歴史を学ぶことが現在を知ることですし、未来を予知する能力を養うこととなります。佐古亮尊パス